

前進座5月公演 統一観劇会のお知らせ【第2弾】

1世紀近くに及ぶ活動は 文化を守る支援あってこそ

本紙2348号でもご案内した5月16日に国立劇場で行なわれる前進座創立90周年記念の東京土建統一貸切観劇会に向けて、今回は七代目嵐芳三郎さんからの挨拶と、港支部における前進座の中嶋宏太郎さん、平澤愛さんとの懇談会の様子をお届けします。

私ども劇団前進座の90周年記念公演を、東京土建の皆様おそろいで観劇いただけますこと、この劇団で生まれ育った者としてこんなに嬉しく、心強く感じることがございます。

一つの劇団が独立独立、1世紀近くも活動してこれたのも、文化を守ろうとしてくださる皆様のおかげです。前進座のレパートリーとして欠かせない、狂言舞踊というジャンルをしつかり引き継ぎ、皆様に思いっきり大笑いしていただけたらと思います。

2005年、たった1カ月という期間に7会場10ステージで3200人を超す組合員、家族が鑑賞した、建設職人の意地と心意気、団結の尊



七代目 嵐芳三郎
古に励んで参ります。

役者二人と懇談会 「五重塔」について語る



みなと会館での懇談の様子。右から中嶋宏太郎さん、平澤愛さん、戸田義生さん

【港・造園・戸田義生記】

2月8日、港支部みなと会館で前進座の中嶋宏太郎さん、平澤愛さんのお二人と懇談をしました。

2005年、たった1カ月という期間に7会場10ステージで3200人を超す組合員、家族が鑑賞した、建設職人の意地と心意気、団結の尊

さを描いた「五重塔」という演目があります。まず、この公演の成功の経緯、その背景となる前進座と東京土建の結成当初からの歴史について、映像を交えながらお二人に語ってもらいました。

め研修期間を設けて、座員の仲間たちへ飽(カンナ)がけ、曲尺(カネジャク)や鑿(ノミ)、鉦(チヨウチ)の使い方、墨差しで線を引くなどそれは熱心に細かいところまで本格的な演技指導を行なったそうです。座員と組合員が一緒になって汗を流して舞台を創りあげた瞬間でした。観劇した仲間からは「良かった」、「劇場を出る時は涙が止まらなかった」と改めて職人の世界と生き方に感動の声を寄せたと、当時の「けんせつ」に掲載されました。

おわりに、これからの東京土建を支えていく組合員の皆さんと前進座でもう一度「五重塔」を一緒に建てられたら、ぜひ実現させたいですねと語ってくれました。

☆観劇のお申込みは、各支部厚生文化部へお願いします。

元請業者や一人親方は

労災保険にご加入を

労災保険の補償内容 (給付基礎日額1万円の場合)

療養補償	無料	休業補償	24万円/月
障害補償 1級の場合	障害年金 313万円	特別支給金	342万円
遺族補償	妻あり、55歳以上(年金) 175万円/年 前払一時金 最大1,000万円 扶養なし、一時金 1,000万円		
介護補償	●常時介護 支出した費用 (上限 165,150円)/月 介護の費用を支出していない場合 (一律定額で70,790円)/月 ●随時介護 支出した費用 (上限 82,580円)/月 介護の費用を支出していない場合 (一律定額で35,400円)/月		
その他	葬祭費用 61万5千円 遺族特別給付金 300万円		

雇用保険料は? 賃金総額 × 保険料率

	保険料率	事業主負担	労働者負担
一般	9/1000	6/1000	3/1000
建設	12/1000	8/1000	4/1000

事業主と労働者で負担

【本部・高見京子記】労災保険とは業務上の事由又は通勤による労働者の負傷・疾病・障害又は死亡に関して労働者やその遺族のために必要な保険給付を行なう制度です。労災保険は、労働者を一人でも雇えば強制加入となりま

働いている事業主と一人親方は、労災保険に特別加入することが出来ます。細かくランク分けされている給付基礎日額と所得を照らし合わせて適正な日額に加入しましょう。労災保険は、健康保険と違い、治るまでの休業補償や被災者が亡くなった後の遺族補償が手厚く、被災者本人と家族や遺族の生活を守ることが出来ます。給付基礎日額1万円の場合の補償内容をご確認下さい。(上図参照)

数多くの助成金がある雇用保険
雇用保険は、31日以上労働者を使う見込みがあり、1週間の所定労働時間が20時間以上

選んで納得!安心の補償

スペシャルプラン (ワイドプラン+工事物補償)
ワイドプランの補償内容をさらに拡大したプラン
工事・作業の目的物(材料・支給材などを含みます)の補償を加えたプランです。
ワイドプラン (基本プラン+管理財物補償+事故の原因となった工事の再工事費用)
基本プランの補償内容を拡大したプラン
組合員の方から要望のあった、管理財物(材料・支給材などは除きます)、事故の原因となった工事の再工事費用の補償を加えたプランです。
基本プラン
最小限の補償をセットしたプラン
工事中・作業中、工事完了後および施設の管理などにかかわる賠償責任を補償。

組合員価格で安心の上乗せ労災

補償プランと保険金額 業務災害・通勤災害から職業性疾患まで補償

- ① 休業補償は、I、II、III、IV型共通
1日2,000円 ※休業補償は休業4日目以降を対象とし、1,092日分限度でお支払いします。
- ② 万が一の死亡・後遺障害のとき
IV型の補償は最大5,000万円
- ③ 使用者賠償責任条項*
1名 1億円 / 1事故 5億円 *一人親方の特別加入の場合は、この補償はありません。

事業所も働く人も守る

西土建25万組合員の要望にこたえた、好評の保険制度。組合員価格だから安心! あなたの事業をガッチリ支援!

NEW 組合員の要望に応じて、スペシャルプランに新オプション! (電動工具等補償)

総合賠償責任補償プラン 2021年6月1日から1年間
労働災害総合補償プラン 2021年5月14日(金)

東京土建一級労働組合 だけん共済会

大好評! 総合賠償責任補償プラン
仕事上のミスで第三者に損害を与えてしまったとき、多額の損害賠償請求から、組合員の経営を守ります。工事・作業中の事故から引渡し後の事故まで、充実した補償の賠償責任保険です。補償の範囲によって、基本・ワイド・スペシャルの3つのプランをご用意しています。

大好評! 労働災害総合補償プラン
気を付けていても起こってしまう労災事故。最低保障である政府労災の上乗せ保険で、従業員と家族の生活を守ります。また従業員や家族・ご遺族からの訴訟リスクにも対応しています。公共工事の「経営事項審査」で加点評価になるので、組合員の経営にもメリットがあります。

詳しくはパンフレットをご覧ください。所属の支部、または担当代理店にお問い合わせください。